

カラーリングについて。

当店では、ルベル社の「マテリア」、ナプラ社「パッションカラー」、「ハーブカラー」ホーユー社「プロマスター」和漢彩染を使用しております。(21年10月現在)

ベースとなる、ファッションカラー・白髪染め通称グレイカラーを各社製品を使用しております。
昨今、カラーは定番メニューとなっております。
当店が、上記した様々なメーカーの商材を駆使し、お客様に合った提案をしております。
様々なカラー剤の説明をしていきたいと思っております。

ファッションカラー ￥5250～￥7350 (カット・スタイリング別料金)

ファッションカラーとは、定番である明るくするカラーから、暗くするカラー全般を言います。
「マテリア」「パッションカラー」を主に、使用しています。



マテリア マテリアの特徴は、アルカリが優しく、メラニン色素を無理に削ることなく、褪色後を意識した処方の特徴です。
パッション パッションカラーは、ハーブの成分配合のファッションカラーで、他社と比較した時に、アッシュ・マットが比較的発色しやすかったため、導入しています。その他、HB(ハーブカラー)同様、お肌の刺激が他社と比べ少ない
※ 肌への刺激は、その日の体調など、個人差がございます。

グレイカラー ￥5250～￥7350 (カット・スタイリング別料金)

グレイカラーとは、一般的に白髪染めのことを言います。
今や、白髪でお悩みの方が、年齢関係なく増えてきております。

グレイカラーの特徴は、色味中心のファッションカラーとは違い、白髪をカバーしないといけませんので、基本、ブラウンベースです。そのブラウンベースに、色味が付いてるとお考えください。

落ち着いた明るさが特徴です。

ファッションカラーのような鮮やかさには欠ける部分がデメリットではあります。

明るい白髪染めが可能になってきていますが、限界があるのも事実です。

(例)

明るい白髪染めの対応レベルの目安。 白髪量30%として(伸びてくると白髪の多さを感じる量)

4レベル	見た目の印象は、完全に黒です	白髪は完全にカバー出来ます。
5レベル	自然な黒の印象です。	白髪は完全にカバー出来ます。
6レベル	わずかに明るさを感じます。	白髪のかたまり具合によっては、ブラウンを感じます。
7レベル	ある程度の明るさを感じます。	染めるというよりも、全体的にぼかすというイメージです。
8レベル	明るさを感じます。	白髪カバー力はあまり期待出来ません。

HBカラー ￥5250～￥7350(カット・スタイリング料金別)

ハーブエキスを配合した、カラー剤です。当店では、お肌が弱めのお客様にしようしています。
色味のバリエーションが少なめですので、色味はブラウンが中心となります。

う
け
ようです。